

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年11月12日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社 スーパー大栄
 コード番号 9819 URL <http://www.superdaiei.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 中山 勝彦
 (氏名) 阪本 博美

TEL 093-602-2770

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	12,060	△5.7	28	—	16	—	△23	—
24年3月期第2四半期	12,794	△6.3	△51	—	△67	—	△115	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△3.27	—
24年3月期第2四半期	△15.98	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	10,513	—	3,267	—	—	31.1
24年3月期	10,872	—	3,275	—	—	30.1

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 3,267百万円 24年3月期 3,275百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,200	△1.4	140	166.8	100	324.8	100	—	13.89

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	7,200,000 株	24年3月期	7,200,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	4,666 株	24年3月期	3,866 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	7,195,789 株	24年3月期2Q	7,197,173 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	10
業績の推移	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要で緩やかな回復基調となりましたが、後半は長期化する円高やユーロ圏の財政・金融不安問題に加え、好調だった新興国の経済も次第に減速傾向となり先行き不透明な状況で推移いたしました。

小売業界におきましては同業他社との競争激化だけでなく、業態の垣根を越えて生鮮食料品を扱う業種が増加してきており、業界を取り巻く環境は以前にもまして厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社は、フレッシュ8事業部におきまして、市場環境と消費者のニーズを勘案し、平成24年6月より複合店舗の「岡垣店」と「本城店」については、日曜・祝日の休業日を営業日に変更いたしました。その結果、集客力及び売上高とも増加いたしました。

また、SM事業部では、中長期的な店舗戦略と収益力の強化並びに財務体質の健全化を図る観点から、老朽化が激しく再投資しても再生が厳しい不採算店の5店舗を閉鎖いたしました。

さらに、これからも小売業界の競争激化は益々高まるものと予想されますので、当社では、今後、安定した業容の拡大と収益基盤の確立を図るためには徹底した販管費の削減は避けて通れないものと考え、ローコスト経営に着手いたしました。

これらの結果、当第2四半期累計期間の売上高は12,060百万円(前年同四半期比5.7%減)、営業損益は28百万円の営業利益(前年同四半期は51百万円の営業損失)、経常損益は16百万円の経常利益(前年同四半期は67百万円の経常損失)となり、四半期純損益は投資有価証券評価損44百万円の計上等により23百万円の四半期純損失(前年同四半期は115百万円の四半期純損失)となりました。

なお、事業部門別売上高は次のとおりであります。

事業部門	前第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)		前年同四半期 増減率(%)
	売上高(百万円)	構成比(%)	売上高(百万円)	構成比(%)	
	小売業				
生鮮食品	7,086	55.4	6,772	56.2	△4.4
一般食品	4,388	34.3	4,026	33.4	△8.3
日用雑貨	416	3.2	404	3.3	△2.9
その他	739	5.8	707	5.9	△4.4
計	12,631	98.7	11,910	98.8	△5.7
その他の事業	162	1.3	149	1.2	△8.3
合計	12,794	100.0	12,060	100.0	△5.7

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産、負債、純資産の状況に関する分析)

当第2四半期末の総資産は、前期末比359百万円減少し、10,513百万円となりました。

流動資産は、前期末比88百万円減少し、2,163百万円となりました。これは、現金及び預金が72百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前期末比270百万円減少し、8,349百万円となりました。これは、固定資産の減価償却が163百万円となったことに加え、投資その他の資産が112百万円減少したことなどによります。

流動負債は、前期末比412百万円減少し、4,808百万円となりました。これは、短期借入金が380百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前期末比60百万円増加し、2,437百万円となりました。これは、その他の固定負債が47百万円減少したものの、長期借入金が138百万円増加したことなどによります。

純資産は、前期末比7百万円減少し、3,267百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が15百万円増加したものの、四半期純損失23百万円の計上により利益剰余金が減少したことなどによります。

(キャッシュ・フローの状況に関する分析)

当第2四半期累計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前期末比72百万円減少し1,311百万円となりました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況と主たる増減要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純損失や仕入債務の減少等のマイナス要因はありましたが、減価償却費や投資有価証券評価損等のプラス要因により、164百万円のプラス（前年同四半期は38百万円のマイナス）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、敷金及び保証金の差入による支出等のマイナス要因はありましたが、投資有価証券の売却による収入等のプラス要因により、26百万円のプラス（前年同四半期は11百万円のマイナス）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純減額と長期借入金の返済による支出が長期借入れによる収入を上回ったことなどにより、263百万円のマイナス（前年同四半期は81百万円のマイナス）となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年5月18日付「平成24年3月期 決算短信(非連結)」にて公表いたしました平成25年3月期の通期の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,384,266	1,311,909
売掛金	5,393	4,002
商品	720,226	664,141
その他	142,679	183,774
流動資産合計	2,252,565	2,163,828
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,340,267	3,248,856
土地	3,282,026	3,282,026
その他(純額)	654,730	594,664
有形固定資産合計	7,277,024	7,125,547
無形固定資産	144,931	138,570
投資その他の資産	1,198,141	1,085,637
固定資産合計	8,620,098	8,349,755
資産合計	10,872,664	10,513,583
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,014,972	1,966,363
短期借入金	1,800,000	1,420,000
1年内返済予定の長期借入金	624,000	633,000
未払法人税等	28,349	18,023
賞与引当金	34,000	32,000
ポイント引当金	11,790	10,908
店舗閉鎖損失引当金	9,905	5,463
その他	697,344	722,442
流動負債合計	5,220,362	4,808,201
固定負債		
長期借入金	1,117,000	1,255,000
退職給付引当金	705,329	691,739
役員退職慰労引当金	115,575	99,608
その他	438,690	391,197
固定負債合計	2,376,595	2,437,544
負債合計	7,596,957	7,245,746

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,667,108	1,667,108
資本剰余金	1,697,019	1,617,919
利益剰余金	△79,100	△23,567
自己株式	△981	△1,122
株主資本合計	3,284,045	3,260,336
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△8,338	7,500
評価・換算差額等合計	△8,338	7,500
純資産合計	3,275,707	3,267,837
負債純資産合計	10,872,664	10,513,583

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	12,794,397	12,060,276
売上原価	10,083,093	9,534,150
売上総利益	2,711,303	2,526,125
営業収入	172,134	197,509
営業総利益	2,883,438	2,723,635
販売費及び一般管理費	2,934,846	2,695,209
営業利益又は営業損失(△)	△51,408	28,426
営業外収益		
受取利息	2,167	1,929
受取配当金	3,679	2,684
違約金収入	—	3,300
その他	6,990	6,404
営業外収益合計	12,836	14,318
営業外費用		
支払利息	27,854	25,671
その他	733	702
営業外費用合計	28,587	26,373
経常利益又は経常損失(△)	△67,158	16,370
特別利益		
固定資産売却益	—	5,229
投資有価証券売却益	—	7,336
受取保険金	210	166
特別利益合計	210	12,733
特別損失		
固定資産除却損	19,628	1,662
投資有価証券評価損	366	44,090
その他	1,991	134
特別損失合計	21,986	45,887
税引前四半期純損失(△)	△88,935	△16,783
法人税、住民税及び事業税	9,768	9,023
法人税等調整額	16,343	△2,239
法人税等合計	26,111	6,784
四半期純損失(△)	△115,047	△23,567

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△88,935	△16,783
減価償却費	164,207	163,972
投資有価証券評価損益(△は益)	366	44,090
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△7,336
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	△31,681	△4,442
退職給付引当金の増減額(△は減少)	7,500	△13,590
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,624	△15,967
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,000	△2,000
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△1,251	△882
受取利息及び受取配当金	△5,846	△4,614
支払利息	27,854	25,671
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△5,229
固定資産除却損	29,646	2,255
売上債権の増減額(△は増加)	△518	1,391
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,803	57,227
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△12,155	1,707
仕入債務の増減額(△は減少)	△89,658	△48,608
その他の流動負債の増減額(△は減少)	18,000	25,290
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△11,147	△105
その他	1,604	2,008
小計	4,806	204,056
利息及び配当金の受取額	3,790	2,755
利息の支払額	△27,408	△22,626
法人税等の支払額	△19,960	△19,537
営業活動によるキャッシュ・フロー	△38,771	164,648
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△79,907	△10,545
有形固定資産の売却による収入	—	1,000
投資有価証券の取得による支出	△2,200	—
投資有価証券の売却による収入	—	21,546
貸付けによる支出	△950	—
貸付金の回収による収入	615	644
建設協力金の支払による支出	△3,170	△3,918
建設協力金の回収による収入	48,504	17,604
敷金及び保証金の差入による支出	△11,350	△15,780
敷金及び保証金の回収による収入	28,698	19,599
その他	8,310	△3,588
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,449	26,562

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	15,000	△380,000
長期借入れによる収入	300,000	550,000
長期借入金の返済による支出	△372,000	△403,000
リース債務の返済による支出	△23,862	△30,426
自己株式の取得による支出	△205	△140
財務活動によるキャッシュ・フロー	△81,068	△263,566
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△131,289	△72,356
現金及び現金同等物の期首残高	923,195	1,384,266
現金及び現金同等物の四半期末残高	791,906	1,311,909

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

該当事項はありません。

4. 補足情報

業績の推移

(百万円未満切捨て、%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	14,664	3.3	100	—	76	—	47	—
22年3月期第2四半期	14,312	△2.4	55	△44.6	39	△48.4	△105	—
23年3月期第2四半期	13,651	△4.6	△66	—	△86	—	△63	—
24年3月期第2四半期	12,794	△6.3	△51	—	△67	—	△115	—
25年3月期第2四半期 (当第2四半期)	12,060	△5.7	28	—	16	—	△23	—
	4期連続減収		3期ぶりの営業利益		3期ぶりの経常利益		4期連続四半期純損失	

(注) 平成21年3月期第1四半期より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用し、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しているため、平成21年3月期第2四半期については、前年同四半期との比較数値は記載していません。